

# 滋賀県で野鳥糞便から 低病原性鳥インフルエンザウイルス検出！

3月15日に滋賀県長浜市で採取された野鳥糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルス（H7N9亜型）が検出されました。まだ国内の渡り鳥等は自然宿主としてウイルスを保持しています。



- ・採取日：H29.3.15
- ・採取場所：滋賀県長浜市
- ・検体：野鳥糞便 1検体
- ・ウイルス亜型：H7N9

## 近隣諸国でのHPAI発生状況

(H28.11以降)

### <韓国>

(H29.3.28 時点)

- ・発生件数：377件(H28.11以降)
- ・殺処分羽数：3,749万羽
- ・野鳥での検出：65件

### <台湾>

(H29.3.29 時点)

- ・発生件数：113件(H28.1以降)

韓国、台湾等の近隣諸国では、依然、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生が続いています。

過去には4月でも、国内の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

気を緩めず、引き続きネズミを含めた野生動物の侵入防止対策や石灰散布など、防疫対策の徹底をお願いします。

### 防鳥対策

- ・網目2cm角以下の防鳥ネットやビニールシートで野鳥侵入を防止、破損箇所の点検！



### 飲用水対策

- ・水道水以外の飲み水は消毒を徹底！



### 人・車両対策

- ・出入り口でウイルス遮断！消毒徹底！
- ・鶏舎入出時の手指の消毒
- ・鶏舎専用の作業靴、作業着の着用！

### 野生動物侵入防止対策

- ・侵入経路がないか、
- ・鶏舎やタンク周辺に餌になりそうな物がないか再確認！

